

平成26年度

第3回 宝達志水町社会教育委員会議

<日 時> 平成27年2月27日(金)午後7時から
<場 所> 生涯学習センター「さくらドーム21」
2階 和室

1 開会あいさつ

社会教育委員会議議長 横山 尚
教育委員会教育長 勝二 信隆

2 議 題

- (1) 平成26年度宝達志水町社会教育委員活動報告について . . . 1
- (2) 平成26年度社会教育関係事業報告について
- ① 県、町生涯学習事業 . . . 2
(家庭教育事業、心の教育事業、青少年育成事業、その他事業)
 - ② 東海北陸社会教育研究大会(石川のと里山里海大会) . . . 9
 - ③ 公民館事業 ※別冊 . . . 10
 - ④ 県社会教育委員関係事業 ※別紙
- (3) 平成27年度宝達志水町社会教育委員活動計画(案)について . . . 11
- (4) 平成27年度社会教育関係事業概要(案)について
- ① 県、町生涯学習事業 . . . 12
 - ② 東海北陸社会教育研究大会(愛知大会) ※別冊
 - ③ 公民館事業 ※別冊
- (5) その他

3 閉 会

宝達志水町町民憲章

私たちの宝達志水町は、恵まれた自然の中で先人のたゆまぬ努力によって築かれた町です。

この歴史と伝統を重んじ、活力に満ちたまちづくりをめざし、ここに町民憲章を定めます。

- 豊かな自然を愛し、安全で住みよいまちをつくります。
- みんなで支え合う、魅力あるまちをつくります。
- 健康を増進し、生きがいを持てるまちをつくります。
- 教養を高め、うるおいのあるまちをつくります。
- 産業を振興し、活力あるまちをつくります。

平成26年度 宝達志水町社会教育委員 名簿

役職（所属）	氏 名	連 絡 先		備考
		住 所	TEL	
議長 （学識経験者）	よこやま ひさし 横山 尚	麦生二 46 番地 1	28-4627	
副議長 （学識経験者）	むこせ やすおき 向瀬 泰興	子浦レ 2 2 8 番地	29-2018	
委員 （町 PTA 連合会）	くぼ きろく 久保 喜六	子浦レ 195 番地の 1	29-2067	
委員 （学識経験者）	なかい けんいち 中井 憲一	北川尻 3 の部 69 番地	28-3598	
委員 （町校長会）	はしもと まもる 橋本 衛	小川力 123 番地 （押水中学校）	28-3121	
委員 （学識経験者）	はやかわ ゆうじ 早川 勇治	小川 3 の部 1 6 4 番地	28-3388	
委員 （学識経験者）	まつもと ゆみ 松本 由美	北川尻夕 72 番地 1	28-8002	
委員 （学識経験者）	みまさく きょうこ 美作 恭子	子浦レ 1 7 1 番地	29-2038	

事務局

氏 名	役 職	連 絡 先
勝二 信隆	教育長	宝達志水町教育委員会 生涯学習課 TEL 29-8320 FAX 29-2333
安達 大治	生涯学習課長	
宮本 孝則	生涯学習課長補佐	
大下 佳子	生涯学習課主幹	
森田 哲也	生涯学習課主幹	
村本 真美	生涯学習課主事	
東間 健吾	生涯学習課主事	

平成26年度社会教育委員活動報告

時 期	曜	会議・事業名	場 所	参加者
5月23日	金	石川県社会教育委員連絡協議会 第1回役員会	県 庁	役員
5月28日	水	第1回社会教育委員会議	生涯学習センター	委員
6月23日	月	石川県社会教育委員連絡協議会 第2回役員会	県 庁	役員
9月 1日 ～8日	月 月	グッドマナーキャンペーン	町 内	委員
9月30日	火	石川県社会教育委員連絡協議会 第3回役員会	県 庁	役員
10月1日	木	第2回社会教育委員会議	生涯学習センター	委員
10月10日	金	宝達山クリーン登山	宝達山	委員
10月16日 ～17日	木 金	第45回東海北陸社会教育研究大会 (宝達志水町 青少年健全育成の 話題提供者) 平成26年度石川県社会教育委員研 究協議会	全体会 能登演劇堂 分科会 和倉温泉	委員
1月11日	日	平成27年町成人式	役 場	委員
1月30日	金	平成27年町立志式	役 場	委員
2月3日	火	石川県社会教育委員連絡協議会 第4回役員会	県 庁	役員
2月27日	金	第3回社会教育委員会議	生涯学習センター	委員

◇その他

- ・「宝達山クリーン登山」実行委員会 1回（9月5日）
- ・宝達志水町青少年健全育成町民会議 2回（6月3日、2月27日）

県・町生涯学習事業

家庭教育事業

1 親学び講座「肝心かなめの1年生塾」(新)

- <事業主体> 県教育委員会
- <対象> 次年度に小学校入学の子どもを持つ保護者
- <趣旨> 小学校入学時の保護者の不安を和らげることを目的とし、町内小学校で冊子配布や講座を実施した。
- <概要> (1) 親学びアドバイザー養成研修会
ア 「肝心かなめの1年生塾」のアドバイザーを養成
イ 対象 退職教員、現職教員
ウ 実施 平成26年8月26日(火)
石川県立生涯学習センター能登分室
- (2) 肝心かなめの1年生塾
- ・押水第一小学校 実施 9月 3日(水)、参加13人
 - ・相見小学校 // 9月30日(火)、 // 18人
 - ・樋川小学校 // 10月 2日(木)、 // 23人
 - ・志雄小学校 // 10月 2日(木)、 // 23人
 - ・宝達小学校 // 11月 9日(日)、 // 14人
- 参加人数計 91人

2 家庭教育支援チーム「ひなたぼっこ」による啓発活動

(1) 「早寝早起き朝ごはん」啓発運動

<内容>

元保育所や子育て支援サポーターによるメンバー手づくりの紙芝居やパクパク人形劇をとおして、子どもたちに「早寝・早起き・朝ごはん」啓発。

<場所> 町内保育所

実施日	実施場所
2月 9日(月)	宝達保育所
2月13日(金)	相見保育所
2月16日(月)	南部保育所
2月19日(木)	北大海第一保育所
2月24日(火)	中央保育所



＜紙芝居／パクパク人形劇／ペープサート劇＞

(2) 家庭教育支援チームによる子育て相談

＜場 所＞ 町子育て支援センター（相見保育所・南部保育所内）

＜活動日＞ 毎週火曜日（年間45回実施）

(3) 優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進にかかる文部科学大臣表彰に決定

文部科学省が推進する「早寝早起き朝ごはん」運動で、県内から本町の「ひなたぼっこ」と加賀市の「キッズランドいなみえん」の活動が被表彰活動として決定。

ひなたぼっこは、子どもに生活習慣づくりの大切さを伝える手作り紙芝居の実演や若い母親への相談活動が評価された。

心の教育事業

1 親子の架け橋一筆啓上「親子の手紙」

＜事業主体＞ 心の教育推進協議会

＜内 容＞

日頃、なかなか口にできない親子の思いを「短い手紙」に表現して、互いの気持ちを理解することや、家族の話し合いを大切にする気運を高める。

【応募数】

＜石 川 県＞ 23, 966点（※前年度応募数 24, 273点）

＜宝達志水町＞ 792点（※前年度応募数 782点）

＜町内入賞数＞ 入選 3点

川畑 心結（相見小学校1年）

松本 恭典（志雄小学校4年）

甘池 留里（相見小学校6年）

2 県民移動能

＜事業主体＞ 公益社団法人 金沢能学会

＜対 象＞ 町内の中学1・2年生

＜内 容＞ 鑑賞機会の少ない地域に能楽師が出向き、児童・生徒に生の舞台芸術に触れる機会を提供した。

＜事 業＞ 日時 平成26年6月19日（木）14：00～15：30

場所 役場 大集会室

＜参加者＞	押水、志雄中学校（1年生～2年生）	274名
	教師	11名
	一般	25名
	総計	310名



3 親子のホッとネット大作戦（新）

＜事業主体＞ 心の教育推進協議会

＜対象＞ 町内小・中・高等学校のPTA、教職員等

＜趣旨＞ インターネット利用に潜む危険から子供を守るために、教職員・PTAを対象にパンフレットの配布・講座・情報交換会を行った。

＜事業＞ （1）啓発パンフレット等配付

7月に小・中・高等学校で配付

（2）ホッとネット講座

①情報交換会の講師養成

②実施 平成26年7月13日（日） ラピア鹿島

（3）情報交換会

・相見小学校	実施	8月24日（日）	参加	40人
・押水中学校	//	9月18日（木）	//	48人
・押水第一小学校	//	11月 2日（日）	//	32人
・宝達高等学校	//	11月 2日（日）	//	18人
・志雄小学校	//	11月 4日（火）	//	63人
・宝達小学校	//	11月 9日（日）	//	92人
・志雄中学校	//	2月24日（火）	//	75人
・樋川小学校	//	2月27日（金）	//	200人
			合計	568人

4 子どもの生活リズム向上推進事業「げんきいっぱいカード」

＜事業主体＞ 心の教育推進協議会

＜内容＞ 「早寝・早起き・朝ごはん」等、基本的な生活習慣を盛り込んだ生活記録カードに、保護者が幼児と共に記録することを通して、幼児の望ましい生活習慣を育成しようとする気運を高める。

【達成者数】

＜石川県＞ 8,625人

＜宝達志水町＞ 66人

5 学校支援ボランティア

<事業主体> 小・中学校

<趣 旨> 学校の教育活動について地域の教育力を生かす。学校・家庭・地域が一体となって学校教育を支援し、地域ぐるみで子どもたちを育てていく。

<登録者数> 304人（2月27日現在）

【内訳】

支 援 内 容		登録者数
学 習 支 援	総合的な学習の時間の指導、授業の補助	29人
部 活 動 支 援	部活動の指導、補助	3人
図書活動支援	図書室の整理、本の読み聞かせ等	25人
環境整備支援	花壇や植え込みの手入れ、草刈り、通学路の除雪等	80人
学校行事支援	運動会や文化祭などの準備補助	3人
安全指導支援	登下校時の通学路の安全指導	164人
合 計		304人

6 あいさつ運動、愛のひと声運動

<事業主体> 町青少年健全育成町民会議・あいさつ運動推進委員会

<参加団体> 区、学校、保育所など

<趣 旨> 地域ぐるみで明るく健やかな青少年を育むため、家庭・学校・地域が連携し、「あいさつ運動」「愛のひと声運動」を推進した。強化週間として、下記4回を実施した（土・日・祝日を除く）。

<実施期間> 強化週間

・4月 4日（金）～ 11日（金）

・6月 2日（月）～ 9日（月）

・9月 1日（月）～ 8日（月）

・11月4日（火）～ 11日（火）

7 グッドマナーキャンペーン

<事業主体> 心の教育推進協議会

<参加団体> 青少年健全育成町民会議、区長会、社会教育委員会議など、

<趣 旨> 青少年の公共マナーやルール等に対する規範意識の向上を目的として、9月1日から30日まで各種団体が協力して青少年に公共マナーを呼びかけるキャンペーンを実施した。また、9月1日から8日までを重点期間と位置付けて、児童・生徒の登下校時、小・中学校周辺の交通の要所において街頭指導を実施した。

<参加人数> 1,898人

青少年育成事業

○宝達山クリーン登山

- ＜実施主体＞ 宝達志水町教育委員会、社会教育委員、宝達高校、小・中学校
＜後援団体＞ 参天製薬株式会社
＜協力団体＞ 羽咋警察署、石川県猟友会羽咋支部
＜趣 旨＞ 次代を担う子どもたちが、町の象徴である宝達山で自然保護活動や環境保全活動を行うことにより、郷土への愛情や誇りを高めるとともに、小・中学生と高校生の協働の場を通して、社会性を養成する。
- ＜実施日＞ 平成26年10月10日（金）
- ＜参加者＞
- | （小学校5年） | （中学校1年） | （宝達高校） |
|-----------|---------|---------------|
| 押水第一小 23人 | 押水中 79人 | 1年 61人 |
| 宝達小 13人 | 志雄中 49人 | 3年 71人 |
| 相見小 43人 | | |
| 樋川小 18人 | | |
| 志雄小 40人 | | |
| | | <u>計 397人</u> |
- ＜活動内容＞
- ・ゴミ拾い（東間、本間谷、上野コース）
…小学校5年生、中学校1年生、宝達高校1・3年生
 - ・昼食準備（山頂公園）…宝達高校3年生

※詳細は別紙報告書のとおり。

その他事業

1 青少年国際交流推進事業

- ＜事業主体＞ 生涯学習課
＜派遣先＞ オーストラリア連邦サンシャインコースト市（ヌーサ、ケアンズ）
＜派遣人数＞ 中学生10名、引率3名
＜派遣期間＞ 平成26年8月15日（金）～8月25日（月） 11日間
＜内 容＞ 町内中学生がホームステイをしながら、体験入学を実施。滞在中は外国の人々との親善交流を通して国際感覚を養うとともに、オーストラリアの壮大な自然に触れることができた。この事業を通して、伝えることの難しさや楽しさを学べたという声があった。



＜国立公園にて／授業風景＞

2 JAPAN TENT

- <事業主体> JAPAN TENT 開催委員会
<内 容> 日本で学ぶ様々な国の留学生・研修生を石川県に招き、県全域を大きな交流の場として、県民との交流を行った。ホストファミリー宅で過ごしながら日本の文化などに触れる機会を提供。
<受入期間> 平成26年8月21日(木)～24日(日)
<受入人数> 8名(7か国)



<うちわ作り/集合写真>

3 ALTの国際交流活動～英語で遊ぼう～

- <事業主体> 生涯学習課
<内 容> 小・中学校の授業がない時間を利用し、保育所の児童がALT(外国語指導助手)とゲームなどを通して触れ合い、楽しく英語に触れる機会を提供。
<場 所> 町内保育所5か所



<絵本読み聞かせ/集合写真>

4 成人式

- <事業主体> 生涯学習課(式典)、成人式実行委員会(交流会)
<日 時> 平成27年1月11日(日)午後2時～
<場 所> 役場2階 大集会室
<対 象> 平成6年4月2日から平成7年4月1日生まれの住民登録者及び町内中学校卒業生

<成人者状況>

地区名		該当者数(人)	参加者数(人)	参加率(%)
押水地区	北大海地区	32	22	68.8
	宝達地区	18	16	88.9
	相見地区	42	26	61.9
志雄地区	樋川地区	33	30	90.9
	志雄地区	38	31	81.6
計		163	125	76.7



<式典／二十歳の決意>

5 立志式

- <事業主体> 生涯学習課
- <日時> 平成27年1月30日(金)午後2時～
- <場所> 役場2階 大集会室
- <対象> 志雄中学校・押水中学校の2年生
- <内容> 式典及び記念講演会
- <記念講演> 講師 ESPERANZA (エスペランサ)
演題 「夢をあきらめないで」



<式典／講演会>

第45回東海北陸社会教育研究大会 石川のと里山里海大会
平成26年度石川県社会教育委員研究協議会

- <期 日> 10月16日(木)～17日(金)
- <会 場> 16日(全体会) 能登演劇堂
17日(分科会) 和倉温泉内
- <日 程> 16日 11:00 役員会、被表彰者打ち合わせ
12:40 アトラクション
13:15 開会式、表彰式
14:15 記念対談
15:45 大会宣言
16:15 大会旗引き継ぎ
17:45 分科会打ち合わせ
- 17日 9:30～11:30 分科会
1) 家庭教育支援
2) 地域の活性化
3) 公民館活動と社会教育
4) 青少年健全育成(話題提供者 宝達志水町、岐阜市)
5) 社会教育委員の役割
- <参加人数> 10人(委員3人、職員7人)
- <内 容> 別冊 1 発表内容
2 話題提供者の選出
3 発表準備(原稿作成、練習等)
4 その他

公民館事業

1 公民館交流ときめきプラン

- <概 要> 当町の小学校4年生から6年生までの10人と、加賀市の同世代の児童9人が交流を目的とした宿泊を伴う社会体験・自然体験事業を実施した。国の事業で、県に委託後、さらに宝達志水町公民館交流ときめきプラン実行委員会に再委託された。
- <効 果> (1) 体験や宿泊を通して勅使地区の児童と交流し、コミュニケーション力の向上、苦手克服など児童の成長につながった。
(2) ふるさとの素晴らしさを再発見し、郷土愛が育まれた。
(3) 社会教育団体の連携が図られ、地域が活性化された。
- <実 施> ・受入 宝達志水町公民館 7月19日(土)、20日(日)
・派遣 加賀市勅使地区公民館 7月27日(日)、28日(月)

2 公民館事業報告

別冊で説明

平成27年度社会教育委員活動計画(案)

時 期	曜	会議・事業名	場 所	参加者
4月下旬		第1回社会教育委員会議	生涯学習センター	委員
5月22日	金	石川県社会教育委員連絡協議会 第1回役員会	県 庁	役員
6月下旬		石川県社会教育委員連絡協議会 第2回役員会	県 庁	役員
7月24日	金	平成 26 年度石川県社会教育委員研 究協議会	金沢市	委員
9月 1日 ～8日	火 火	グッドマナーキャンペーン	町 内	委員
9月下旬		第2回社会教育委員会議	生涯学習センター	委員
10月9日	金	宝達山クリーン登山	宝達山	委員
10月7日 ～9日	水 金	第57回全国社会教育研究大会	大分県大分市	役員
10月22日 ～23日	木 金	第45回東海北陸社会教育研究大会	愛知県刈谷市	委員
1月10日	日	平成28年町成人式	役 場	委員
1月29日	金	平成28年町立志式	役 場	委員
2月上旬		石川県社会教育委員連絡協議会 第3回役員会	県 庁	役員
2月下旬		第3回社会教育委員会議	生涯学習センター	委員

◇その他

- ・「宝達山クリーン登山」実行委員会 1回（9月上旬）
- ・宝達志水町青少年健全育成町民会議 2回（5月下旬、2月下旬）

平成27年度社会教育関係事業概要(案)について

家庭教育事業

1 親学び講座「肝心かなめの1年生塾」

- <事業主体> 県教育委員会
- <対象> 次年度に小学校及び中学校に入学する子どもを持つ保護者
- <趣旨> 小学校入学時の保護者の不安を和らげることを目的とし、町内小学校で冊子配布や講座を実施する。
- <概要> (1) 親学びアドバイザー養成研修会
(2) 肝心かなめの1年生塾

2 家庭教育支援チーム「ひなたぼっこ」による啓発活動

- (1) 「早寝早起き朝ごはん」啓発運動
 - <内容> 元保育所や子育て支援サポーターによるメンバー手づくりの紙芝居やパクパク人形劇をとおして、子どもたちに「早寝・早起き・朝ごはん」啓発。
 - <場所> 町内保育所
- (2) 家庭教育支援チームによる子育て相談
 - <場所> 町子育て支援センター（相見保育所・南部保育所内）
 - <活動日> 毎週火曜日（年間実施）

心の教育事業

1 親子の架け橋一筆啓上「親子の手紙」

- <事業主体> 心の教育推進協議会
- <内容> 日頃、なかなか口にできない親子の思いを「短い手紙」に表現して、互いの気持ちを理解することや、家族の話し合いを大切にする気運を高める。

2 親子のホッとネット大作戦

- <事業主体> 心の教育推進協議会
- <対象> 町内小・中・高等学校のPTA、教職員等
- <趣旨> インターネット利用に潜む危険から子供を守るために、教職員・PTAを対象にパンフレットの配布等を実施する。

3 子どもの生活リズム向上推進事業「げんきいっぱいカード」

- <事業主体> 心の教育推進協議会
- <内容> 「早寝・早起き・朝ごはん」等、基本的な生活習慣を盛り込んだ生活記録カードに、保護者が幼児と共に記録することを通して、幼児の望ましい生活習慣を育成しようとする気運を高める。

4 学校支援ボランティア

＜事業主体＞ 小・中学校

＜趣 旨＞ 学校の教育活動について地域の教育力を生かすため、学校・家庭・地域が一体となって学校教育を支援し、地域ぐるみで子どもたちを育てる活動を推進する。

5 あいさつ運動、愛のひと声運動

＜事業主体＞ 町青少年健全育成町民会議・あいさつ運動推進委員会

＜参加団体＞ 区、学校、保育所など

＜趣 旨＞ 地域ぐるみで明るく健やかな青少年を育むため、家庭・学校・地域が連携し、あいさつデーを毎月1日、及び「あいさつ運動」「愛のひと声運動」の強化週間を4回程度実施する。

6 グッドマナーキャンペーン

＜事業主体＞ 心の教育推進協議会

＜参加団体＞ 青少年健全育成町民会議、区長会、社会教育委員会議など、

＜趣 旨＞ 青少年の公共マナーやルール等に対する規範意識の向上を目的としている。

＜内 容＞ 9月1日から30日まで各種団体が協力して青少年に公共マナーを呼びかけるキャンペーンを実施する。

9月1日から8日までを重点期間と位置付けて、児童・生徒の登下校時、小・中学校周辺の交通の要所において街頭指導を行う。

青少年育成事業

○宝達山クリーン登山

＜実施主体＞ 宝達志水町教育委員会、社会教育委員、宝達高校、小・中学校

＜後援団体＞ 参天製薬株式会社

＜協力団体＞ 羽咋警察署、石川県猟友会羽咋支部

＜趣 旨＞ 次代を担う子どもたちが、町の象徴である宝達山で自然保護活動や環境保全活動を行うことにより、郷土への愛情や誇りを高めるとともに、小・中学生と高校生の協同の場を通して、社会性を養成する。

＜実施日＞ 平成27年10月9日（金）

＜活動内容＞ ゴミ拾い（東間、本間谷、上野コース）

…小学校5年生、中学校1年生、宝達高校1・3年生

その他事業

1 青少年国際交流推進事業

(1) 派遣事業

＜事業主体＞ 生涯学習課

＜派遣先＞ オーストラリア連邦サンシャインコースト市（ヌーサ、ケアンズ）

＜派遣人数＞ 中学生10名、引率3名

- <派遣期間> 平成27年8月中旬から下旬 11日間
(2) 受入事業
<事業主体> 生涯学習課
<派遣元> オーストラリア連邦サンシャインコースト市（ヌーサ、ケアンズ）
<受入人数> 未定
<受入期間> 平成27年9月下旬

2 JAPAN TENT

- <事業主体> JAPAN TENT 開催委員会
<内 容> 日本で学ぶ様々な国の留学生・研修生を石川県に招き、県全域を大きな交流の場として、県民との交流を行った。ホストファミリー宅で過ごしながらか日本の文化などに触れる機会を提供。
<受入期間> 平成27年8月下旬

3 ALTの国際交流活動～英語で遊ぼう～

- <事業主体> 生涯学習課
<内 容> 小・中学校の授業がない時間を利用し、保育所の児童がALT（外国語指導助手）とゲームなどを通して触れ合い、楽しく英語に触れる機会を提供。
<場 所> 町内保育所5か所

4 成人式

- <事業主体> 生涯学習課（式典）、成人式実行委員会（交流会）
<日 時> 平成28年1月10日（日）午後2時～
<場 所> 役場2階 大集会室
<対 象> 平成7年4月2日から平成8年4月1日生まれの住民登録者及び町内に住所を有しない町内中学校卒業者

5 立志式

- <事業主体> 生涯学習課
<日 時> 平成28年1月29日（金）午後2時～
<場 所> 役場2階 大集会室
<対 象> 宝達中学校の2年生
<内 容> 式典及び記念講演会
<記念講演> 未定

東海北陸社会教育研究大会（愛知大会）

別冊により説明

公民館事業

別冊により説明。

○宝達志水町社会教育委員設置条例

平成17年3月1日
条例第80号

(設置)

第1条 社会教育法(昭和24年法律第207号。以下「法」という。)第15条の規定により社会教育委員(以下「委員」という。)を置く。

(定数及び委嘱基準)

第2条 法第18条の規定による委員の定数は、8人以内とする。

2 委員は、次の各号に掲げる者の中から委嘱する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験を有する者

(任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、欠員補充によって委嘱した委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(回数)

第4条 法第17条の規定による定時の会議は、年3回とする。

(議長)

第5条 委員は、互選によって議長を定める。

(副議長)

第6条 副議長1人を置くものとする。

2 副議長は、議長が指名する。

3 副議長は、議長を補佐し、議長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を行う。

(会議)

第7条 会議は、議長が招集する。ただし、委員の定数の3分の1以上のものから臨時に会議招集の請求があるときは、議長は、これを招集しなければならない。

第8条 会議の議決事項は、教育長を経て宝達志水町教育委員会(以下「教育委員会」という。)に報告しなければならない。

(委任)

第9条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例は、平成17年3月1日から施行する。

○社会教育法（抜粋）

(昭和二十四年六月十日法律第二百七号)

第四章 社会教育委員

(社会教育委員の構成)

第十五条 都道府県及び市町村に社会教育委員を置くことができる。

2 社会教育委員は、教育委員会が委嘱する。

第十六条 削除

(社会教育委員の職務)

第十七条 社会教育委員は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、左の職務を行う。

一 社会教育に関する諸計画を立案すること。

二 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。

三 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

2 社会教育委員は、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができる。

3 市町村の社会教育委員は、当該市町村の教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する特定の事項について、社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指導を与えることができる。

(社会教育委員の定数等)

第十八条 社会教育委員の委嘱の基準、定数及び任期その他社会教育委員に関し必要な事項は、当該地方公共団体の条例で定める。この場合において、社会教育委員の委嘱の基準については、文部科学省で定める基準を参酌するものとする。

第十九条 削除

【社会教育委員の役割】

社会教育委員は、「社会教育法」に規定され、宝達志水町の社会教育や生涯学習の推進のための方策や方針について意見を述べるだけでなく、必要に応じて、社会教育に関する計画の立案や調査研究を行うことによって、社会教育に関し、教育委員会に対して助言をする役割を担っています。

社会教育委員は、学校教育や社会教育の関係者、PTA 関係者、学識経験者、家庭教育の向上に資する活動を行う方々に委嘱され、地域において経験豊かで、社会教育に優れた知見を有する方々の知識を社会教育行政に反映させていくことが期待されています。